



Weekly Report



クラブ会長テーマ

理想は広く大きく…行動は地道にしっかりと

2005-3-9 第689回例会 NO. 15-32 2005-3-16 発行

◎司会

SAA委員会 澄川 昇

◎点鐘

会長 菊池 敏

◎ロータリーソング『それでこそロータリー』

ソングリーダー 吉沢 洋景

◎お客様紹介

会長 菊池 敏

・曹洞宗 両輪山 龍谷寺 住職 内林 昭道 様

◎会務報告

会長 菊池 敏

第15回定例理事会の報告

- ①創立15周年記念事業企画案について承認しました。
- ②親睦旅行について承認致しました。
- ③2005—2006年度地区GSE委員指名要請についてお断りするという事で承しました。
- ④国際ソロプチミスト多摩チャリティーコンサート後援について後援内容の確認をとることにしました。
- ⑤2005年度米山奨学生受入とカウンセラーを承認しました。

◎幹事報告

幹事 田島真由美

- ①配布物：ガバナー月信3月号/IM報告書
- ②回覧：東京多摩RC週報
- ③第2回3クラブチャリティゴルフ大会の写真がCDで届いています。必要な方は事務局まで。

◎次年度会務報告

次年度会長 北村 幸彦

- ①3/2第4回被選理理事会開催。夜6時より第1回被選クラブ協議会を開催しました。委員長各位より忌憚のないご意見を伺い、いよいよ次年度の始動開始です。皆様、ご協力宜しくお願いいたします。

【委員会報告】

◎出席報告

出席委員会 藤本 吉文

- ・会員総数 43名
- ・出席義務者数 42名(出席免除者1名)
- ・出席者数 32名
- ・欠席者数 10名(事前MU0名)
- ・出席率 76.19%
- ・欠席者：阿部 華歌、遠藤 二郎、藤原 正範、平野 行廣、小林 和夫、小林 正、小泉 博、高野 範城、山川 哲弥、御船 哲
- ・補填MU：海野 榮一 3/7 東京レインボーRC 高木 淳光 3/9 理事会

2/23 最終訂正出席率 90.48%

◎ニコニコBOX

親睦活動委員会 伊藤 英也

国際ソロプチミスト多摩 由井 照子様

大道芸人まつりもお蔭様で寒さの中、大成功致しました。又、会長、幹事さん、お忙しい所ありがとうございました。

菊池 敏 お客様、ようこそ。内林様、卓話楽しみにしています。

田島真由美 急に暖くなりました。内林様、卓話楽しみです。

四條 公康 先々週の合同チャリティゴルフ会、スクラッチ会は菊池会長はじめ、メンバーに恵まれ、大変な幸運が無い込んできました。ヘタなゴルフもタマにはこんなこともあり、やめられません。

由井 眞司 春らしくなりましたね。でも油断するとあと1回くらい雪になるかもしれません。

篠崎 一雄 孫娘の初節句、お宮参りを3月3日すませてほっとしています。

萩生田政由 内林住職さん、卓話楽しみにしています。

藤本 吉文 先週の例会は風邪で休みましたので・・・

津守 弘範 今日は暖かいですね。内林さんの卓話楽しみです。

東京多摩グリーンロータリークラブ事務局

東京都多摩市落合1-43 京王プラザホテル多摩561号
TEL 042(372)6463 FAX 042(372)6491
E-mail tamagro@cello.ocn.ne.jp

【例会場】京王プラザホテル多摩・たまつばき4階

【例会日】●毎週水曜日12:30 ●月の最終例会18:30

【会長】菊池 敏 【幹事】田島真由美

【クラブ会報委員長】小田泰機 【副委員長】加藤喜三郎

【委員】田中 賢・小城章・足立潤三郎・杉野志保子・小泉 博・内田 谷

関岡 俊二 内林様、卓話宜しく願います。
杉野志保子 米山ご寄付ありがとうございます。まだの
方よろしく。
伊藤 英也 内林様、卓話楽しみにしております。

本日の合計¥13,000 (累計¥664,731)

◎3クラブチャリティゴルフについて

実行委員 内田 啓

2月24日(木)読売ゴルフクラブにて無事終わりました。
チャリティ金 ¥171,677は国境なき医師団に募
金します。皆様、ご協力ありがとうございました。

◎親睦旅行について 親睦活動委員会 小坂 一郎

本日の理事会にて企画案承認されました。4/10-11(4/13
振替)移動例会です。後でFAXにて詳細のご案内を致
しますので、登録料¥18,000のお振込みを宜しく願ひ
致します。

◎卓話「日々是好日」

曹洞宗 両輪山 龍谷寺 住職 内林 昭道 様

『日々是好日、年々是好年』

一日一日の精進を積み重ね、来年の為の今年でありたい。
これが今年の賀状の私の言葉です。私の今年の主題でも
あります。



言葉の由来は今から約1000年前の中国の禅僧 文偃
の言葉である。有名な逸話に茶人千宗旦と大徳寺清厳和
尚とのやりとりがある。約束した宗旦が留守し、訪れた
和尚が書き物で残した『懈怠比丘 不期明日(ゲタイ
ノビク アスラゴセズ)』(怠け者の坊さんの私には明日
はわからない)早速謝りに伺った宗旦の歌『今日今日
と 言ひてその日を暮らしぬる 明日の命は とにもか
くにも』

これからの時代 生きる事は死を見極める事である。
真剣に死を見つめた時に「どう生きるか?」が見えて
くる。それが日々の自分自身への対話である。曹洞宗の

開祖道元禅師の正法眼蔵「行持」から引用された修証
義の言葉

光陰は矢よりも 迅かなり。身命は露よりも脆し、何れ

の善巧方便ありてか過ぎにし一日を 復び還し得たる、

徒らに百歳生けらんは恨むべき日月なり、悲むべき

形骸なり、設い百歳の日月は声色の奴婢と馳走すとも、

其中一日の行持を行取せば一生の百歳を行取する

のみに非ず、百歳の佗生をも度取すべきなり、此一日

の身命は尊ぶべき身命なり、貴ぶべき形骸なり

を肝に銘じ、日々に生かしたい。又永平寺104歳の宮崎
禅師の昨年NHKスペシャルで放映されたお言葉

誰にはめられるという事も思わんし、これだけの事を
したらこれだけの報酬がもらえるということもない。
時がきたならば、ちゃんと花は咲き、そして黙って散
ってゆく。そういうのが実行であり、教えであり、真
理だ!

も日々の生活に生かしてゆく所存です。それは知識では
なく、智慧としての日々の生活目標達成への精進です。

東京多摩グリーンロータリーの会員の皆様も、生きる
目的を明確になさり、与えられた命を燃やしていただき
たい。「念ずれば花ひらく」の心で毎日毎日ご精進し、
自己実現を目指していただきたい。「生きることこそ
死にきること」であると思います。



◎点鐘

会長 菊池 敏
(今週の担当 田中 實)